

第2回 臨時会

会期 令和4年7月28日(1日間)

土地の取得

議案第59号

全会一致 可決

土地の取得

大隅支所庁舎整備事業用地として土地を取得するため議会の議決を求めます。

取得する土地

大隅町中之内字五反田

9123番2ほか13筆

地積

7011㎡

取得の金額

4991万7420円

契約の締結

議案第60号

全会一致 可決

南九州畜産獣医学拠点事業牛舎等新築工事請負契約の締結

議案第61号

全会一致 可決

南九州畜産獣医学拠点事業教育棟建築改修工事請負契約の締結

南九州畜産獣医学拠点事業教育棟建築改修工事請負契約の締結

議案第62号

全会一致 可決

南九州畜産獣医学拠点事業研究棟建築改修工事請負契約の締結

議案第64号

全会一致 可決

令和4年度曾於市一般会計補正予算(第4号)

4億523万円追加

以上3議案は南九州畜産獣医学拠点事業の工事請負契約を締結するために議会の議決を求めるものです。

工期：何れも令和5年3月27日まで

議案	工事名	契約金	契約の相手方
60	南九州畜産獣医学拠点事業牛舎等新築工事	8億4,150万円	渡辺・鎌田特定建設工事共同企業体
61	南九州畜産獣医学拠点事業教育棟建築改修工事	2億3,320万円	株式会社川原田工務店
62	南九州畜産獣医学拠点事業研究棟建築改修工事	1億5,675万円	川畑建設株式会社

補正予算

議案第64号

全会一致 可決

令和4年度曾於市一般会計補正予算(第4号)

4億523万円追加

補正後予算

総額 270億5507万円

商品券発行事業交付金等の追加により地域消費喚起プレミアム商品券発行事業費、市道法面改修工事等の追加により緊急自然災害防止対策事業費、台風4号及び7月豪雨等による災害発生に伴う現年発生農地・農業用施設災害復旧費などを補正するものです。

地域消費喚起プレミアム商品券発行事業

プレミアム付商品券(プレミアム・チューリップ券)	額面1枚当たり500円の商品券を13枚綴りにし、1冊6,500円のプレミアム付商品券を5,000円で販売
プレミアム率	30%(1冊当たり1,500円)
取扱店	地域商品券(チューリップ券)の登録店で使用可能
使用期限	令和4年10月5日(火)から令和4年12月31日(出)
購入期間	1回目販売 令和4年10月5日(火)~令和4年10月31日(月) 2回目販売 令和4年11月1日(火)~令和4年11月30日(水) 3回目販売 令和4年12月1日(火)~令和4年12月28日(水) ※商品券は売り切れ次第販売終了となります。
購入先	曾於市商工会 末吉本所・大隅支所・財部支所
購入方法	販売月毎に1人1冊まで購入できる。ただし、1回目販売終了時点における残冊数の状況により、2回目以降の1人当たり販売冊数は別途市長が定めることができる。
換金期間	令和4年10月5日(火)~令和5年1月31日(火)

第3回 定例会

会期 令和4年8月26日から9月27日(33日間)

条例の制定

議案第42号

賛成多数 可決

曾於市ハラスメント防止条例の制定

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律が施行され、労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律等が改正されたことに伴い、本市が各種ハラスメントの防止及び排除並びに被害者への配慮に努めることにより、職員及び市長、副市長、教育長、市議会議員、行政委員会委員が個人としての尊厳を尊重され、快適に働くことのできる職場環境を確立するため提案されたものです。

問 本案を提案するにあたって、ハラスメントの専門的知識を有する方の意見を参考にしたいか。

答 全国の市町村で制定されている条例を参考に、本市で



制定している規程と照らし合わせて案を作成した。
しかし、この条例の修正動議が提出されました。

提出者 上村 龍生議員
賛同者 瀬戸口恵理議員

// 濶合 昌昭議員
// 九日 克典議員
// 大川内富男議員
渡辺 利治議員

～修正動議～

時代の要請としてハラスメント防止条例の制定は必要と考える。そのうえで議員が市民の福祉向上のため、仕事をし、市民の負託に応えるためには市長サイドから干渉を受けない独立性が求められている。それが二元代表制と議会の自律権の一つの側面である。特に議員の身分に関する本条例ではそれが求められる。その意味からすると議員の身分に関する条例は、議会条例として定めるのが本来の姿であると考えられる。しかし二元代表制と議会の自律権が担保される条文が明文化されれば本条例一本で良いと考える。この考え方で原案を読むと二元代表制と議会の自律権を担保する明確な条文が存在しない。そこでこれを明文化するために議会の責務としての条文等を追加するなど修正案を提出するものである。

修正案に対する賛成討論

◆徳峰 一成議員

私はこの原案は二元代表制から逸脱していると受け止めました。議会として曾

於市の歴史に悔いを残すことにもなりかねない大きな問題である。ハラスメント条例自体は大事であり、議会は議会として作つたらしいとして修正案に賛成である。

◆瀬戸口恵理議員

修正案の中に（検討）として「この条例の施行後3年以内に施行状況について検討を加え、その結果に基づいて、必要な措置を講ずるものとする。」と付け加えてある。私本人としてはここが一番大事な点であると考えている。随時見直しをして、時代にあった、女性・男性・全ての人が働きやすくなるためにここは必要だと思うので修正案に賛成である。

◆渡辺 利治議員

二元代表制と使われているが、やはり議会は議会、執行部は執行部。執行部はそれなりにしっかり自覚を持って仕事をすれば、議会は議会人としてそれぞれの

立場において仕事をすれば、議員は議員なりに倫理条例規定を設けている。執行部にもそれなりの取り決めがなされていることから、これを廃案というわけではなく、議会と執行部をはっきりと鮮明に分けた中での提案された原案に対しての今回提出された修正案に対して賛成の討論とする。

修正案に対する反対討論

無し

原案に対する賛成討論

◆重久 昌樹議員

この条例は職員のみではなく、市の三役・市議会議員・行政委員会委員など市政に携わる全ての者が一緒になってハラスメントを防止し、その根絶に努め、良好な職務環境を目指すものであると認識している。運用については、それぞれの部署で、議会については規程、それぞれの部署においては規則を定めながら運用していく。もちろん運用す

原案に対する反対討論

無し

議案第65号

全会一致 可決

曾於市南九州畜産獣医学拠点事業基金条例の制定

令和6年4月に運営開始予定である南九州畜産獣医学拠点事業の円滑かつ持続的な推進に要する経費に充てる基金を設置するため、提案されたものです。



問 基金1億円の積み立てについて。

答 企業版ふるさと納税の寄附金額に相当する一般財源を原資としたい。

条例の一部改正

議案第66号 **全会一致 可決**

曾於市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

人事院規則の一部改正等に
伴い、令和4年10月1日施行
の育児休業の取得回数制限
の緩和、非常勤職員の育児休
業等の取得要件の緩和等につ
いて、本市においても同様の
措置を講じるために一部改正
するものです。

問 主な改正点は。

答 原則1回までであった育
児休業を原則2回まで取得可
能とする回数制限の緩和や、
これまで1か月前までに請求
が必要であった出生後8週間
以内の育児休業の請求を、2
週間前までに緩和する改正が
主なものである。

補正予算

議案第70号 **賛成多数 可決**

**令和4年度曾於市一般会計補
正予算(第5号)**

12億8778万円追加

総額283億4286万円

歳入は、衛生費国庫負担
金の新型コロナウイルススワ
クチン接種事業費負担金の
8805万円や災害復旧費
国庫負担金の現年発生公共
土木施設災害復旧事業費負
担金2267万円、県支出
金は、農林水産業費県補助
金の農地耕作条件改善事業
費補助金を1億7497万
円、また前年度繰越金として
7億3254万円等が主な
ものです。歳出は、南九州畜
産獣医学拠点事業基金への
積立金等の追加により南九
州畜産獣医学拠点事業費を
1億1672万円、ワクチン
接種委託料等の追加により新
型コロナウイルス感染症対策
事業費を1億7067万円等
の追加が主なものです。

総務常任委員会

(岩水豊委員長)

【財部支所庁舎管理費】

問 施設修繕費79万6000

円の増額理由は。

答 組織再編に伴い、現在2
階にある地域振興課の2つの
係を1階へ移動し*、市民の利
便性向上のためにOAフロア
を一部撤去して通路を広げる
予定である。

*OAフロアとは、事務所や学校・商店等で、コン
ピュータや電話などの配線を床に収納するために設
けられた二重構造の床のことです。

**【企業誘致・起業創業促進対
策費】**

問 年度途中での新規農道工
事関連の予算計上に至った経
緯は。

答 令和3年10月に立地協定
を締結した株式会社湯前が新
工場を増設し、令和4年8月
に操業を開始されたが、工場
に隣接する農道について、協
定先を含め地元より農道改良
の陳情があり予算計上した。



工場に隣接する農道

【議会運営費】

問 ネットワーク回線使用料
14万3000円の予算計上し
た経緯は。

答 4月分のタブレット使用
料について基本料金以外の
オーバー分について請求が
あったため予算計上した。

文教厚生常任委員会

(上村龍生委員長)

【保育所等給食支援事業費】
問 新規事業であるが、どの
ような内容か。

答 市内15施設(保育所4
園・こども園11園)の園児約
1100名について、給食費
徴収金額の1割を県と市で支
援する事業である。

**【がん患者ウィッグ購入費助
成事業費補助金】**

問 新規事業であるが、どの
ような内容か。

答 今年5月12日に県から通
知があり、がん患者の治療に
伴う脱毛による精神的負担を
軽減するため、医療用ウィッ
グの購入費用を上限2万円補
助する事業である。

意見 放射線治療等の医療行為の結果によるウィッグ購入などで、保険適用されるべきではないか。

【コロナワクチン接種委託料】

問 今回の補正の内容は。

答 5回目接種のための予算であり、国からの正式な通知は来ていないが、5歳以上の2回目接種を終えた方も含めて準備を進めるように連絡があった。予算ではワクチン接種3万人分と診療時間外接種分の1万人分、休日接種分5000人分の補正である。

問 ワクチンメーカーの供給割合は。

答 4回目接種についてはモデルナが8割でファイザーが2割となっており、供給割合は国から指定されてくる。



【財部小学校地下壕対策委託料】
問 財部小学校地下壕対策とは。

答 鹿屋市で以前、防空壕に入った子どもが死亡した事例があり、本市でも調査をした結果、財部小学校の敷地内に地下壕があることが判明し要望を出していたところ、県の特殊地下壕対策補助事業が採択された。

建設経済常任委員会

(九日 克典委員長)

【肥育牛経営緊急支援対策事業】

業

問 どのような内容か。

答 新型コロナウイルス感染拡大の影響と生産資材の高騰で、経営悪化した肥育牛経営の体質強化を図るため、枝肉価格が下落し始めた5月から10月までの6か月間に肥育素牛を導入保留することに對する事業である。

【肉用子牛生産推進緊急支援対策事業】

問 どのような内容か。

答 子牛価格が下落し始めた5月から10月までの6か月間

に、せり市に出荷又は自家保留した生産牛経営者に対し、子牛1頭当たり1万円を給付する事業である。

問 販売価格の下落は何が要因と思われるか。

答 5月から8月までの曾於中央家畜市場の子牛平均価格は、6月以外は全国平均を下回っている。特に鹿児島県と宮崎県が全国平均を大きく下回っており、その要因として、県外の購買者が非常に少なくなっており、特に肥育地帯である東北地方の購買者が地元や近隣の市場から導入するようになったことが要因ではないかと思われる。

【農地耕作条件改善事業（病害虫対策型）】

問 どのような助成内容か。

答 サツマイモ基腐病のまん延防止や発生予防を図るため、令和4年度から令和6年度に実施する排水対策や土層改良の作業に対して支援する。定額助成で、助成単価は標準的な事業費の2分の1相当を助成するものである。

【大規模盛土造成地変動予測調査】
問 どのような状況なのか。

答 国による第二次スクリーニングの優先度としては高くなかったが、ウツドタウン財部の一部に地盤沈下や湧水が見られたため、優先順位を引き上げ、令和3年度予算を繰り越して現在調査を行っているが、国のガイドラインに照らし合わせた結果、調査地の地形が30度以上屈曲していたため、現在の調査箇所は調査測線に加えて、もう1本調査測線を加える必要が生じたことから、今回補正を行うものである。国の補助事業であるが、今回の補正分について国の予算が付くかは不明である。

【都城・曾於・志布志広域道路ネットワーク推進総決起大会開催事業】

問 どのような内容か。

答 都城志布志道路の平塚インターチェンジから東九州自動車道の末吉財部インターチェンジ間を結ぶ道路を「都城末吉道路」、東九州自動車道の曾於弥五郎インターチェ



ンジから都城志布志道路の有明北インターチェンジ間を結ぶ道路を「曾於志布志道路」と位置付け、この2路線の現に向けた、機運の醸成を図るための推進総決起大会を開催する。

議案第71号 全会一致 可決

令和4年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

問 特別調整交付金の補正がなぜ今のタイミングなのか。

答 通常はこの時期の補正はあまりないが、今回は未就学児の軽減があり機能を追加するためにシステム改修を行ったことに伴う補正である。

議案第73号 全会一致 可決

令和4年度曾於市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 前年度繰越金について

答 令和2年度が7億149万円、令和3年度が2億8637万円である。

意見 繰越金が増えた要因は

第8期の介護保険料の値上げによるものと考えられる。今後の介護保険計画を変更すべきではないか。

人事関係

諮問第1号・2号・3号・4号・5号 適任

人権擁護委員候補者の推薦
人権擁護委員候補者として推薦するため、議会に諮問され適任とされました。

小原 忠教氏 68歳

(末吉町二之方)

水枝谷 孝志氏 67歳

(末吉町下財部)

坂口 利幸氏 63歳

(財部町北俣)

小園 伊津子氏 62歳

(末吉町諏訪方)

森田 永寛氏 63歳

(大隅町中之内)

※任期は令和5年1月1日から3年間です。

同意案第1号 全会一致 可決

教育委員会委員の任命

教育委員の任期満了に伴い、左記の委員を再任することに同意しました。

川畑 和徳氏 70歳

(末吉町上町)

※任期は令和4年10月5日から4年間です。

政治倫理審査会の設置

去る令和4年4月2日から15日までの期間、岩水豊議員は不在届を久長登良男議長に提出して入院療養中であったが、この間、市が貸与しているタブレット端末の使用量(市議会では1人当たりの割当て使用量を1月あたり2ギガバイトと取り決めている。)について、137ギガバイトを使用し、市議会の品位を傷つける重大な行為を行ったとして、曾於市議会政治倫理条例に基づき、土屋健一議員外3名の議員から、議長に審査請求書が提出されました。これを受け、議長は令和4年9月21日付で政治倫理審査会(委員長・今鶴治信議員・副委員長・原田賢一郎議員)を設置しました。

第2回臨時会 全会一致で可決した議案

区分	議案番号	件名
議案	第59号	土地の取得について
	第60号	南九州畜産獣医学拠点事業牛舎等新築工事請負契約の締結について
	第61号	南九州畜産獣医学拠点事業教育棟建築改修工事請負契約の締結について
	第62号	南九州畜産獣医学拠点事業研究棟建築改修工事請負契約の締結について
	第63号	百入橋橋梁災害復旧工事(下部工)請負契約の変更について
	第64号	令和4年度曾於市一般会計補正予算(第4号)について